



NEW STAFF

新人自己紹介

森川 美枝子

もりかわ・みえこ

理論・計算分子科学研究領域
計算分子科学研究部門 事務支援員

昨年の11月から計算分子科学拠点でお世話になっております。プロジェクトに関わる先生方に、ご迷惑をお掛けしないよう、また、自分が成長できるよう、私なりに頑張っていきたいと思っております。

よろしくお願いいたします。

Dhital Raghu Nath

協奏分子システム研究センター
機能分子システム創成研究部門 研究員

I received the M. Sc. degree from Tribhuvan University in Kathmandu, Nepal and joined the chemistry graduate program at the Institute for Molecular Science (IMS), SOKENDAI in October 2009. I worked on the carbon-carbon bond construction by using gold-based bimetallic catalysts under the supervision of Professor Hidehiro Sakurai. In 2012, I received the PhD degree and joined as a postdoctoral fellow in Institute for Molecular Science (IMS) and currently doing research on the activation of non-activated bond by using gold-based bimetallic catalysts under the guidance of Professor Hidehiro Sakurai.

阿部 淳

あべ・じゅん

協奏分子システム研究センター
階層分子システム解析研究部門 研究員

東北大学で学位（理学）を取得後、2012年2月1日より研究員として秋山グループに参加いたしました。専門は物理化学で、これまでは電子スピン共鳴法を用いたタンパク質構造解析法の確立と応用研究を行ってきました。今後はメソッドドリブンではなくサイエンススペースで、物理化学的な視点から生体分子、あるいは細胞の動態がおりなす生命現象の解明を目指していきたいと思っております。

皆様どうぞよろしくお願いいたします。

永園 尚代

ながその・ひさよ

所長秘書室
国際共同担当秘書

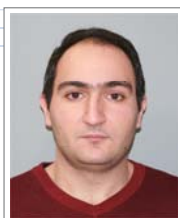
2013年2月1日からお世話になっております。

岡崎生まれ、岡崎育ちの「おかざきっ子」ですが約10年ぶりに岡崎に戻ってきました。

そして、同じく約10年ぶりにお仕事に復帰させていただくことになり戸惑うことも多々ありますが、周りの皆様に助けていただき、最近では少しずつ慣れてきたと思っております。

分子研での仕事を通して、自分が成長できるように頑張っていきたいと思っておりますので今後ともよろしくお願いいたします。

ARZAKANTSYAN, Mikayel

分子制御レーザー開発研究センター
先端レーザー開発研究部門 研究員

In March 2012 I received PhD degree in Ecole Polytechnique, France for the development of novel materials and their application in solid-state lasers. Then I joined Professor Taira Lab as a post-doctoral researcher. I work mainly on the elaboration of anisotropic laser ceramics and their characterization.

DALAPATI, Sasanka

物質分子科学研究領域
分子機能研究部門 IMS フェロー

I received my degree in Master of Science (M. Sc.) in 2008 from University of Calcutta, Kolkata, India. In 2012, I got my doctoral degree (Ph. D.) from the same University, supervised by Prof. Nikhil GUCHHAIT. My past research focussed on design, syntheses of new chemosensors towards environmentally and biologically relevant ions and molecules: A spectroscopic and theoretical investigation. From the latest March, I have been focussed on design, syntheses and functional exploration of Covalent Organic Frameworks (COFs) under Prof. Donglin Jiang guidance. I am pleased to give him my sincere thanks for giving me such compatible opportunity.

Lastly, it's my pleasure to join IMS, especially, I am very happy to stay in beautiful Japan.



初井 宇記

はつい・たかき

光分子科学研究領域
光分子科学第四研究部門 客員准教授



本年4月より、光分子科学第四研究部門にて客員准教授として着任しました。

X線自由電子レーザーの技術開発研究の経験を活かし、分子科学研究所における軟X線利用技術開発に協力するとともに、今後の放射光科学の進歩によって分子科学としてどんな新しい知見が得られるか、分子科学研究所の研究者というしよに考えてみたいとおもっています。

竹延 大志

たけのぶ・たいし

物質分子科学研究領域
物質分子科学第一研究部門 客員教授



2013年4月より、客員教授を務めさせていただいております。北陸先端大（三谷・岩佐研）にて学位取得後、ソニー株式会社・東北大金研（岩佐研）を経まして、現在は早稲田大学先進理工学研究科に在籍しております。研究分野としては、有機半導体材料やナノカーボン材料の物性研究や半導体応用に取り組んでおりまして、分子研では山本先生と協力し、分子性固体と電気二重層トランジスタを融合させた電子相制御に挑戦したいと考えております。よろしくお願い致します。

鐘本 勝一

かねもと・かついち

物質分子科学研究領域
物質分子科学第一研究部門 客員准教授



京都大学で学位取得後、学振研究員として1年間分子研の加藤立久先生のグループでお世話になりました。以後、大阪市大の物理学科助手に着任し、現在は同准教授として勤務しております。現在、有機半導体のデバイス物性を、ESRや分光手法で評価する研究に力を入れています。こちらでは、ESR設備を使った実験をメインに行う計画ですが、いろいろな分野の方々と共同研究を含めた交流をもつことを切に願っております。

三宅 伸一郎

みやけ・しんいちろう

光分子科学研究領域
光分子科学第一研究部門 研究員



総研大で学位取得のあと、大島グループにて2013年4月より博士研究員としてお世話になっております。

これまで主に光源開発を行ってきたので、こころをあらたに分子の研究をしていこうと思っています。

今後ともお引き立てくださいますよう、よろしくお願い致します。

GU, Cheng

物質分子科学研究領域
分子機能研究部門 IMS フェロー



2007 Graduated from College of Chemistry, Jilin University (China). 2012 Completed the doctoral course in the State Key Laboratory of Supramolecular Structure and Materials, Jilin University, Ph.D, under the guidance of Prof. Yuguang Ma, focusing on the electrochemical polymerization to prepare highly-luminescent cross-linked conjugated polymer films for organic electronics. Apr. 2013, IMS Fellow in Prof. Donglin Jiang's group, to explore electrochemical synthesis of conjugated microporous polymer films and their applications.

菊地 満

きくち・みつる

物質分子科学研究領域
分子機能研究部門 研究員



愛媛大学大学院を卒業後、2013年4月より分子研、平本グループで派遣研究員としてお世話になっております。学生時代は有機合成の研究を行ってききましたが、現在は有機太陽電池の研究をしており、新たな刺激を受けつつ、研究に邁進していきたいと思っております。

どうぞよろしくお願い致します。

山品 洋平

やましな・ようへい

物質分子科学研究領域
分子機能研究部門 研究員



和歌山大学システム工学研究科で修士号を取得後、4月1日付で平本グループの派遣研究員として着任致しました。これまでは導電性有機物質について研究していました。現在は有機薄膜太陽電池について研究しています。学生時代とは研究分野が異なるので色々和不慣れな点がありますが、少しでも一人前に近づけるよう、精一杯努力する所存です。何卒よろしくお願いいたします。

濱田 雅子

はまだ・まさこ

物質分子科学研究領域
分子機能研究部門 事務支援員



2013年4月より分子機能研究部門江グループの事務支援員として着任しました。研究所での勤務は初めてですので、研究者の方が熱心の実験する姿や最先端の研究現場に触れることが大変興味深く、新鮮に感じています。日々多忙な研究者の皆さんが、研究に集中できるようにグループをサポートするとともに、国際色豊かなメンバーとの交流を楽しみながら仕事に取り組んでいきたいと思っております。

吉田 将己

よしだ・まさき

生命・錯体分子科学研究領域
錯体物性研究部門 研究員



平成25年3月に九州大学で学位を取得後、特別共同利用研究員としてお世話になっていた分子研正岡グループに博士研究員として4月1日から着任いたしました。これまで金属錯体を酸素発生触媒として用いる研究を行ってききましたが、これからは心機一転、酸化反応以外の新しい研究にも積極的に挑戦していきたいと考えています。

未熟者ではありますが、どうぞよろしくお願いいたします。

堀内 新之介

ほりうち・しんのすけ

生命・錯体分子科学研究領域
錯体物性研究部門 IMSフェロー



昨年度に東京大学で学位を取得後、2013年4月1日より分子研村橋グループにてIMSフェローとしてお世話になることになりました。学生時代は超分子化学、ホストゲスト化学を基礎とした物性制御、反応開発を行っておりました。これまで学んできたことをうまく活かしながら、これからの研究に邁進していこうと思います。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

PANDIT, Palash

協奏分子システム研究センター
機能分子システム創成研究部門 研究員



Hi, I'm Palash Pandit, have received my Ph. D. degree from the department of Chemistry, University of Calcutta, India, in Chemistry in July' 2011, under supervision of Prof. Dilip K. Maiti. My specialization was synthetic organic chemistry. Then I spend six months at National Cheng Kung University, Taiwan as a Postdoctoral Fellow. Then I moved to Tokyo where I joined Prof. Takahiko Sasaki's group, department of complexity science, Graduate school of frontier science, University of Tokyo, Japan as a Postdoctoral Fellow till March 31st 2013.

From this April, I joined Prof. Hidehiro Sakurai's Group to study the synthetic strategies and applications of bowl shaped π -conjugated molecules with Prof. Shuhei Higashibayashi. I am very pleased and grateful to join IMS, from where I can not only get the growth exercise, but also give me the chance for good exchange of knowledge and meet more new colleagues, new friends.

白井 英登

しらい・ひでと

分子制御レーザー開発研究センター
先端レーザー開発研究部門 IMSフェロー



香川大学工学研究科材料創造工学専攻にて学位取得後、2013年4月より分子研レーザーセンターの藤グループのIMSフェローとして着任いたしました。前研究室では、テラヘルツ波と呼ばれる遠赤外の電磁波を用いた研究に従事してきました。今後は遠赤外だけでなく中赤外を含む光源を利用して、液相試料における分子振動および分子間の結合エネルギーの相関関係の解明などに取り組みたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

**BOBUATONG, Karan**理論・計算分子科学研究領域
計算分子科学研究部門 研究員

I received B. Sc., M. Sc., and Ph. D. in 2001, 2003, and 2010, respectively from Physical chemistry division, Department of Chemistry, Kasetsart University, Thailand. I was a postdoc of Prof. Masahiro Ehara group at IMS during 2011-2012 followed by a postdoc in Prof. Jumras Limtrakul group in Thailand (2012-2013). I'm currently a postdoc of Prof. Masahiro Ehara group with the responsibility of theoretical study of the reaction mechanisms occurred on gold, gold/palladium bimetallic alloy, and transition metal complexes.

杉本 緑

すぎもと・ゆかり

理論・計算分子科学研究領域
計算分子科学研究部門 事務支援員

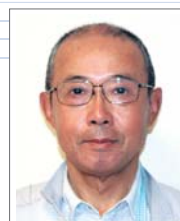
平成25年5月1日より、江原正博先生のもと元素戦略プロジェクト担当の事務支援員としてお世話になっております。周りの皆さまにいろいろご指導いただきながら、楽しくお仕事をさせて頂いております。ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、お役に立てるよう努力してまいります。どうぞ、よろしくお願いいたします。

MAITY, Prasenjit協奏分子システム研究センター
機能分子システム創成研究部門 研究員

I am Prasenjit Maity, an Indian citizen, recently joined as a postdoctoral researcher at IMS in the research group of Professor Hidehiro Sakurai from May-2013. I received my PhD degree in Chemistry from IIT- Mumbai, India, in 2008, under the guidance of Professor Goutam Kumar Lahiri. After finishing PhD, I joined the research group of Professor Michele Maggini, at The University of Padova, Italy as a postdoctoral researcher. From December 2010, I joined the research group of Professor Tatsuya Tsukuda at Hokkaido University and later transferred to The University of Tokyo. My research work is mainly focused on synthesis and characterization of stabilized and protected metal clusters / nanoparticles and their catalytic application for selective chemical transformation under aqueous-organic biphasic medium.

林 健一

はやし・けんいち

極端紫外光研究施設
技術支援員

UVSORにてシンクロトロン室、ストレージリング室の冷却水点検、冷却水装置送排風機点検等を行っています。よろしくお願いいたします。

水口 あき

みなくち・あき

極端紫外光研究施設
技術支援員

5月16日より極端紫外光研究施設で技術支援員としてお世話になっております。子育てのためブランクはありますが、前職は地質調査会社に勤務しておりました。

未知の分野に悪戦苦闘しておりますが、周りの皆様の支えで少しずつですが仕事を覚えていくことに面白さを感じています。

至らぬ点もあるかと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

檜山 卓也

ひやま・たくや

協奏分子システム研究センター
階層分子システム解析研究部門 研究員

東大理学系研究科で学位取得後、理研を経て6月から着任いたしました。X線結晶構造解析の手法を用いて時計タンパク質のメカニズムに迫ります。京都・奈良のことは詳しいです。分子研では様々な研究分野の方がいらっしゃるのでもっとたくさんお話できるのを楽しみにしております。どうぞよろしくお願いいたします。

BOEKFA, Bundet

理論・計算分子科学研究領域
計算分子科学研究部門 研究員



My name is Bundet Boekfa. I received the Ph.D. in Chemistry from Kasetsart University, Thailand in 2009 under supervision of Professor Jumras Limtrakul. I am currently on leave from a faculty member at Kasetsart University, Kamphaeng Saen Campus and am a postdoc with Professor Masahiro Ehara. My research involves the reaction mechanism on catalysts with computational calculation.

岡田 知

おかだ・とも

岡崎統合バイオサイエンスセンター
生命動秩序形成研究領域 技術支援員



6月より岡崎統合バイオサイエンスセンター、加藤晃一教授のグループに勤務しております。

新しい環境・業務に少しでも早く慣れて、研究活動の支援がスムーズにできるよう、努力していきたいです。

仕事と小学生2人の子育てに奮闘する毎日ですが、新しいスキル、新しい出会いに刺激を受けつつ、がんばります。

どうぞ、よろしくお願いいたします。